

2026 年度(令和 8 年度)学校評価自己評価表

鳳中学校区	校番 11	福山市立鳳中学校
最終更新日		2026年(令和8年)4月17日

I 福山市

めざす姿	すべての子どもたちが、自分自身の成長を実感できる学校教育の実現
------	---------------------------------

II 中学校区

<p>前年度学校運営協議会(学校関係者評価)の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ・スクールに対する理解</li> <li>・授業参観による児童生徒の実態把握</li> <li>・鳳中学校区の児童生徒の課題や目標の共有化</li> <li>・地域に対する小中学校の課題に対する協議</li> </ul>	<p>児童生徒の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方と接する場が多く、地域に貢献しようとする児童生徒が多い。</li> <li>・粘り強さに欠け、すぐに諦めてしまう傾向がある。</li> <li>・家庭でゲーム等をする時間が多く、家庭での過ごし方に課題がある。</li> <li>・いわゆる積み残しが多いため、当該学年の学力の定着が難しい児童生徒がいる。</li> </ul>	<p>育成する資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識、理解及び思考力、判断力、表現力</li> <li>・他者を理解し、関わる力</li> <li>・へこんでも立ち直る力</li> </ul>	<p>めざす子ども像(義務教育修了時の姿)</p> <p>「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的に考え、他者の考えを尊重しつつ、自らの意見を主張することができる。</li> <li>・他者や集団のために、自ら考え、主体的に行動できる。</li> </ul>	<p>中学校区として統一した取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が自らを振り返り、自分自身の成長を実感できる授業の創造</li> <li>・自尊感情の高揚につながる「鳳クリーンプロジェクト」の推進</li> <li>・多様な価値観を認め合う集団の育成</li> </ul>
--	---	---	--	--

III 自校

<p>学校教育目標</p> <p>翔び立つ</p> <p>～ひたむきに 前向きに さわやかに～</p>
---

<p>現状</p> <p>&lt;児童生徒&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に見守られながら穏やかに成長し、クラスや集団のために貢献してみたいと考える生徒が多い。</li> <li>・生活の中で成すべきことについて、正しい判断基準を持つ生徒が多い。</li> <li>・人間関係で悩む生徒が多く、一度こじれると修復したり、人の目を気にしたりする生徒が多い。</li> <li>・家庭でSNSやスマホを長時間使用する生徒が多い。</li> </ul> <p>&lt;授業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と対話し、自分の考えを広げたり深めたりすることについて価値を見出すことができる。</li> <li>・下学年の学習内容について積み残しをしているために、現在の学習内容を習得できない生徒がおり、学力の二極化が見られる。</li> </ul>
--

育成する資質・能力	知識・理解 思考力・判断力・表現力	他者を理解し、関わる力	粘り強く物事に取り組む力
めざす子ども像	<p>○既習の知識と新たな情報を比較・関連付けするなどし、課題解決に向けた道筋を立てることができる。</p> <p>○さまざまな表現方法で、自身の考えや思いを、自信を持って発信できる。</p>	<p>○他者の考えや思いに傾聴し、多様な価値観を尊重することができる。</p> <p>○協働する中で、新しい価値観に気づいたり、互いを認め合ったりできる。</p>	<p>○物事の解決に向けて、試行錯誤しながら、何とかやり切ろうと課題に向き合っている。</p> <p>○最後まであきらめず、ひたむきに前向きに取り組む粘り強さがある。</p>

研究	テーマ	主体的に学ぶことのできる生徒の育成 ～ 生徒自身が成長を実感できる充実した振り返りを通して ～
	内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した振り返り活動を行い、生徒が学びを深めることのできる授業を展開していく。</li> <li>・教員がめざす生徒像を具体的にイメージし、発問や展開を工夫し授業を構想する。</li> </ul>
めざす授業の姿		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が、充実した振り返り活動により、学びを深めることのできる授業(自らの学びを調整し、知識を構造化して使いこなせる生徒になることを意図した振り返り活動を各教科で実践)</li> <li>・教師が、ゴールを明確に持った授業(授業の中で目指す生徒の姿をイメージしながら、発問や展開を構想・実践)</li> </ul>

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立鳳中学校

年目	中期経営目標	重点	分類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)			
							□指標に係る取組状況	プロセス評価	達成評価	改善方策	□指標に係る取組状況 ◎短期(中期)経営目標の達成状況	プロセス評価	達成評価	総合評価
6	主体的に学ぶ生徒の育成	★	継続見直	生徒が自らの成長を実感できる授業・教育活動の推進	・各教科で振り返り活動を工夫して行うとともに、実践例の交流や質向上に係る研修を行う。 ・1教科1研究授業を実施する。	・標準学力調査通過率40%未満の生徒割合20%以下 ・生徒アンケート「振り返りを通して、自分の成長を実感できた」の肯定的回答80%以上								
2	生涯を通して健康で安全な生活を送ることができる生徒の育成		継続見直	他者と協働しながら、自らの健康や安全について適切に判断・行動できる生徒の育成	・生徒が「自己有用感」を実感できるよう、役割や活躍の場面を意図的に設定する。 ・基本的な生活習慣を整える意識を持たせる。	・生徒アンケート「責任を持って自分の役割を果たしている」の肯定的回答が80%以上								
2	持続可能な学校づくり	★	継続見直	教職員が本校で勤務してよかったと思える学校づくり	・組織として教育活動に取り組む。 ・生徒の様子や授業等について気軽に対話するなど、学び合い、認め合いのある教職員集団をつくる。	・教職員アンケート「鳳中で仕事ができよかった」の肯定的回答が85%以上								

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。